



令和 7 年 7 月 1 8 日

奈良県田原本町

トライアル・サウンディングの実施について

トライアル・サウンディングとは、公共空間の有効活用に向けて、民間事業者（町民団体や個人を含む）に一定期間、実際に暫定利用していただきながら、その活用方法や可能性について町と対話・意見交換（サウンディング）を行う仕組みです。本町では、こうした「場」や「空間」の実験的な活用を通じて、地域社会に新たな価値を創出し、住民にとってより親しみやすく、利用しやすい公共空間の提供を目指しています。多様なアイデアや人々の関わりを積極的に取り入れながら、地域のにぎわいや活力を生み出す新たな拠点を創り出していきたいと考えています。

旧やすらぎ体育館は、昭和 58 年に町民の健康増進と交流の場として整備され、40 年以上にわたり地域の健幸づくりに貢献してきた公共施設です。近年では、施設の老朽化や利用状況、維持管理にかかる負担などの課題が顕在化してきたことから、体育館としての役割を令和 7 年 5 月 31 日で終了することとなりました。今後は、隣接する（仮称）飛鳥川西防災公園と連携し、当該施設の一部を防災倉庫として活用することで、田原本町西部における防災拠点としての機能を担っていく予定です。また、施設の残りのフロアについては、行政による利用予定がないことから、民間事業者による利活用の可能性を検討しています。そこで、施設や空間の新たな活用方法を模索する手法として、「トライアル・サウンディング」を実施することとしました。

令和 7 年 7 月 1 日に実施要領を公表し、7 月 7 日から募集を行いましたところ、現在、1 者の民間企業が実施されています。実施期間は、10 月 31 日までとしており、本町では、実験的な活用を通じて、地域社会に新たな価値を創出し、住民にとってより親しみやすく、利用しやすい公共空間を目指していきたいと考えております。

記

令和 7 年度 旧やすらぎ体育館 トライアル・サウンディング
<https://www.town.tawaramoto.nara.jp/bosyu/19305.html>

お問い合わせ先
田原本町まちづくり建設課
TEL 0744-34-2077